

海と地球のシンポジウム 2025

科学のフロンティア × 研究船

DAY 1

2026
3.10 (TUE)



要旨集は
こちら

学生優秀発表賞審査対象

- 1. 海洋底科学 (地球物理、地震・津波、火山、地質、海底資源)
- 2. 海洋生命科学 (生物多様性、海洋生態系、海底生命圏、生命科学、海洋プラスチック)
- 3. 大気・海洋科学 (海洋物理、気象・気候、物質循環、古気候・古環境)
- 4. 海洋工学・技術開発 (観測技術、ロボティクス、情報技術、データサイエンス)
- 5. その他 (上記以外の海洋科学一般・教育・アウトリーチなど)

凡例

プログラム (口頭発表) 会場: 東京大学弥生キャンパス 弥生講堂 一条ホール

9	00	開会式 【座長】志村 拓也 / 海洋研究開発機構
	40	
10	50	特別発表 難波 康広 海洋研究開発機構 【該当航海なし】 09:45 -10:15 深海からのサンプルリターンを主任務とする新たな研究船の建造準備 【座長】山口 飛鳥 / 東京大学大気海洋研究所 小野 重明・江口 暢久 / 海洋研究開発機構
	10:15 -10:30	
11	10:30 -10:45	1-1 白石 和也 海洋研究開発機構 【KM25-03 他】 稠密地震探査による南海トラフの地殻構造研究
	10:45 -11:00	
12	11:00 -11:15	1-2 市原 寛 名古屋大学 【YK24-08S 他】 熊野灘・日向灘における比抵抗構造の解明
	11:15 -11:30	
13	11:30 -11:45	1-3 窪田 薫 海洋研究開発機構 【MR22-04 他】 千島海溝の海底堆積物コアの特定有機物放射性炭素年代測定
	11:45 -12:45	
14	12:45 -13:45	1-4 秋澤 紀克 広島大学 【YK24-10S 他】 プチスポット研究航海 YK24-10S, YK21-07S, YK20-14S の成果
	13:45 -14:00	
15	13:45 -14:00	1-5 島 伸和 神戸大学 【KM21-05 他】 鬼界カルデラにおける巨大噴火後の浅部マグマ溜まりへのメルト再注入
	14:00 -14:15	
16	14:15 -14:30	フラッシュトーク
	14:35 -14:50	
17	14:50 -15:05	11:45-12:45 ポスターセッション コアタイム (会場: 弥生講堂 一条ホール ロビー)
	15:05 -15:20	
18	15:20 -15:35	休憩 (昼食)
	15:35 -15:50	
19	15:50 -16:05	2-1 鷺見 康介 北海道大学水産学部 【MR21-05C 他】 環境 DNA を用いた北極周辺海域におけるスケトウダラの分布域の推定 【座長】伊藤 進一・西部 裕一郎 / 東京大学大気海洋研究所 藤倉 克則 / 海洋研究開発機構
	16:05 -16:20	

14	16:20 -16:35	2-2 元村 優介 東京大学大気海洋研究所 【KS-21-13 他】 日本海における水温上昇と深海性底魚類ノロゲンゲ種群の分布水深変化
	16:35 -16:50	
15	16:50 -17:05	2-3 伊藤 維胤 東京海洋大学・海洋研究開発機構 【KM25-06C, KM24-03】 鉛 - ラジウム法を用いたソコボウス Spectrunculus grandis の放射性年齢推定
	17:05 -17:20	
16	17:20 -17:35	休憩 【座長】小川 浩史 / 東京大学大気海洋研究所 増田 周平 / 海洋研究開発機構
	17:35 -17:50	
17	17:50 -18:05	3-1 青木 一真 富山大学 【MR25-06】 海洋地球研究船「みらい」で観測した海洋大気エアロゾルの光学的特性
	18:05 -18:20	
18	18:20 -18:35	3-2 高島 久洋 福岡大学・海洋研究開発機構 【MR21-03, MR14-06】 海洋地球研究船「みらい」の観測から明らかになってきた熱帯西部太平洋の「ヨウ素の泉」: 海から大気へのヨウ素供給の極大
	18:35 -18:50	
19	18:50 -19:05	3-3 永野 憲 海洋研究開発機構 【MR25-01, MR20-01】 「みらい」MR25-01 航海: 太平洋暖水プール東端に於ける大気海洋観測
	19:05 -19:20	
20	19:20 -19:35	3-4 安中 さやか 東北大学 【MR25-01】 太平洋暖水プール東端での生物地球化学変動 - 「みらい」MR25-01 航海 -
	19:35 -19:50	
21	19:50 -20:05	3-5 上岡 万夏 東京大学大気海洋研究所 【KH-25-3, KH-22-4】 アリューシャン海溝域における微量金属元素の挙動
	20:05 -20:20	
22	20:20 -20:35	3-6 伊藤 幸彦 東京大学大学院新領域創成科学研究科 【KS-24-16 他】 銚子沖陸棚 - 黒潮移行帯の海洋構造と物質循環過程
	20:35 -20:50	
23	20:50 -21:05	休憩 【座長】矢野 健彦・難波 康広 / 海洋研究開発機構
	21:05 -21:20	
24	21:20 -21:35	5-1 川口 慎介 海洋研究開発機構 【KR21-17C 他】 液体二酸化炭素の挙動観察: 深海炭素貯留の是非を議論する
	21:35 -21:50	
25	21:50 -22:05	2-4 渡部 裕美 海洋研究開発機構 【YK25-09C】 南海トラフおよび小笠原諸島深海域における生物多様性調査: Ocean Census "Shinkai" 航海
	22:05 -22:20	
26	22:20 -22:35	5-2 小西 力哉 文部科学省 【該当航海なし】 BBNJ 協定第 2 部における海洋遺伝資源の報告義務と国内対応の課題
	22:35 -22:50	
27	22:50 -23:05	休憩 【座長】志村 拓也 / 海洋研究開発機構
	23:05 -23:20	
28	23:20 -23:35	特別セッション 超深海の広域探査とサンプルリターンを目指した探査機の開発 17:00 -18:00 ・中谷 武志 海洋研究開発機構 【YK25-17 他】 「うらしま 8000」8000m 級 AUV へのアップグレード - 全 4 回試験航海の総括 - ・渡邊 佳孝 海洋研究開発機構 【YK25-17 他】 AUV 「うらしま 8000」の音響通信測位の設計と海域試験 ・前田 洋作 海洋研究開発機構 【YK23-11】 超深海自律サンプリングシステムの開発
	23:35 -23:50	
29	23:50 -00:05	休憩
	00:05 -00:20	
30	00:20 -00:35	18:10-19:30 懇親会 (会場: 弥生講堂 アネックス セイホクギャラリー)
	00:35 -00:50	

海と地球のシンポジウム 2025

科学のフロンティア × 研究船

DAY 2

2026
3.11 (WED)



要旨集は
こちら

学生優秀発表賞審査対象

- 1. 海洋底科学 (地球物理、地震・津波、火山、地質、海底資源)
- 2. 海洋生命科学 (生物多様性、海洋生態系、海底生命圏、生命科学、海洋プラスチック)
- 3. 大気・海洋科学 (海洋物理、気象・気候、物質循環、古気候・古環境)
- 4. 海洋工学・技術開発 (観測技術、ロボティクス、情報技術、データサイエンス)
- 5. その他 (上記以外の海洋科学一般・教育・アウトリーチなど)

凡例

プログラム (口頭発表) 会場: 東京大学弥生キャンパス 弥生講堂 一条ホール

9	30	【座長】伊藤 進一・西部 裕一郎 / 東京大学大気海洋研究所 藤倉 克則 / 海洋研究開発機構
	40	2-5 伊藤 進一 東京大学大気海洋研究所 【KS-21-3 他】 09:30 -09:45 環境 DNA を使用した海洋表層の高解像度魚類モニタリングの可能性
	50	2-6 余 澤彦 東京大学大気海洋研究所 【KH-23-2 他】 09:45 -10:00 深海にあった小型浮魚類環境 DNA
	00	2-7 船木 千帆 東京大学大学院農学生命科学研究科 【KS-23-13 他】 10:00 -10:15 西部北太平洋における混合栄養性無殻繊毛虫の分布生態 【座長】山口 飛鳥 / 東京大学大気海洋研究所 小野 重明・江口 暢久 / 海洋研究開発機構
10	20	1-6 金子 琉 東京海洋大学 【MR15-E01 Leg3, KR13-02】 10:15 -10:30 拓洋第五海山近傍で見られる浅部地殻構造の特徴
	30	1-7 高取 元 神戸大学 【KH-24-E1, KS-25-9】 10:30 -10:45 能登半島狼煙沖表層堆積物中の間隙水硫酸イオン濃度異常
	50	休憩 【座長】志村 拓也 / 海洋研究開発機構
	00	4-1 天川 巧基 岐阜大学 【該当航海なし】 10:50 -11:05 救助活動における AI ベースでの水難者検知を目的としたサイドスキャンソナーによる人間型物体検知データセット構築と性能評価
11	10	4-2 高橋 朋子 海洋研究開発機構・東京大学 【KS-24-15 他】 11:05 -11:20 海中粒子現場モニタリング技術の開発
	20	フラッシュトーク 11:20 -11:35
	40	11:35-12:35 ポスターセッション コアタイム (会場: 弥生講堂 一条ホール ロビー)
	00	12:35-13:50 休憩 (昼食)
14	00	休憩 【座長】伊藤 進一・西部 裕一郎 / 東京大学大気海洋研究所 藤倉 克則 / 海洋研究開発機構
	10	2-8 中嶋 亮太 海洋研究開発機構 【YK24-11 他】 13:55 -14:10 深海ごみ AI の開発
20	2-9 藤原 義弘 海洋研究開発機構 【KM25-06C, KM24-03 Leg2】 14:10 -14:25 深海洞窟探査プロジェクト D-ARK 航海概要 (KM25-06C 航海概要)	

14	30	2-10 Leah A. Bergman 海洋研究開発機構 【KM24-03 Leg2 他】 14:25 -14:40 Deep-sea caves at the Daito Islands, Okinawa, host distinct benthic megafauna community
	50	休憩 【座長】山口 飛鳥 / 東京大学大気海洋研究所 小野 重明・江口 暢久 / 海洋研究開発機構
15	00	1-8 多田 訓子 海洋研究開発機構 【KM25-02 Leg2, KM23-14】 14:50 -15:05 衛星通信を用いた無人ヘリコプターによる西之島の空中磁気探査
	10	1-9 中西 正男 千葉大学大学院理学研究院 【MR14-06 他】 15:05 -15:20 巨大海台オントンジャワ海台周辺海盆形成テクトニクス
16	20	1-10 戸丸 仁 千葉大学 【KS-25-8】 15:20 -15:35 日本海に発達するガスチムニーの活動と周辺環境への影響
	30	1-11 中西 諒 産業技術総合研究所 【KS-25-2, KS-24-2】 15:35 -15:50 喜界島周辺海域における観測地震によるタービダイト層形成条件の検討 -KS-25-2 次航海の調査報告-
17	40	休憩
	00	1-12 石塚 治 産業技術総合研究所 【KH-23-1】 15:55 -16:10 火成活動史と詳細地形、地殻構造データの統合による背弧リフティングの成因と進化過程の解明 - 北部琉球弧 - 沖縄トラフ -
18	10	1-13 伊藤 亜妃 海洋研究開発機構 【KM25-02 Leg1, KM25-02 Leg2】 16:10 -16:25 燐島海山における地震観測 (構造探査・自然地震)
	20	1-14 野 徹雄 海洋研究開発機構 【YK25-13 他】 16:25 -16:40 2024 年能登半島地震に関連した混濁流は発生したのか?
19	30	1-15 山口 飛鳥 東京大学大気海洋研究所 【IODP ³ Expedition 502】 16:40 -16:55 IODP ³ Expedition 502 東北沖ブチスポット探査
	40	1-16 木下 正高 東京大学地震研究所 【KS-25-3, KS-21-18】 16:55 -17:10 海山沈み込みによる浅部変形と流体移動 【座長】伊藤 進一・西部 裕一郎 / 東京大学大気海洋研究所 藤倉 克則 / 海洋研究開発機構
19	50	特別発表 高井 研 海洋研究開発機構 【KM25-12】 17:10 -17:40 マリアナ沈み込み帯モワーム (MoWAME) の総合調査の概要 (速報)
	00	休憩
19	50	閉会式
	00	

海と地球のシンポジウム 2025

科学のフロンティア × 研究船

DAY 1 2026
3.10 (TUE)



要旨集は
こちら

学生優秀発表賞審査対象

凡例

1. 海洋底科学 (地球物理、地震・津波、火山、地質、海底資源)
2. 海洋生命科学 (生物多様性、海洋生態系、海底生命圏、生命科学、海洋プラスチック)
3. 大気・海洋科学 (海洋物理、気象・気候、物質循環、古気候・古環境)
4. 海洋工学・技術開発 (観測技術、ロボティクス、情報技術、データサイエンス)
5. その他 (上記以外の海洋科学一般・教育・アウトリーチなど)

プログラム (ポスター発表) 会場：東京大学弥生キャンパス 弥生講堂 一条ホールロビー

0310-1-1 吉田 健太 海洋研究開発機構

【KM25-02 Leg2 他】

2023年10月に海底噴火を起こした孺婦海山の岩石学的特徴

0310-1-2 悪原 岳 東京大学地震研究所

【YK25-10S 他】

熊野灘におけるスロー地震の稠密観測

0310-1-3 西田 周平 海洋研究開発機構

【KS-25-J05 他】

南海トラフにおけるゆっくり滑り観測網の整備

0310-1-4 高橋 努 海洋研究開発機構

【KH-25-JE01 他】

能登半島地震震源域での海底地震・電磁気観測および反射法探査
-KH-25-JE01 航海報告-

0310-1-5 田村 芳彦 海洋研究開発機構

【該当航海多数】

令和6年能登半島地震の究明：日本海起源の能登半島の地質と深部流体

0310-1-6 鹿児島 涉悟 富山大学

【KH-24-E1】

能登半島近海の断層における物質循環の地球化学的研究：
KH-24-E1 次航海による観測

0310-2-1 川上 達也 北海道大学水産科学研究院

【MR21-05C 他】

北太平洋から北極海における魚類群集構造と環境要因の関連

0310-2-2 芦澤 幸大 芝浦工業大学

【KM24-03 Leg1】

日本の駿河湾海水におけるピレン及びフルオレンのバイオレメディエーションと
群集構造への影響



0310-2-3 田島 寛子 東京大学大気海洋研究所

【KS-23-11】

四国沖黒潮域の深海底堆積物におけるマイクロプラスチックの分布



0310-3-1 朱 春茂 海洋研究開発機構

【MR18-05C】

北西太平洋から北極海におけるブラウンカーボン (BrC) エアロゾルの洋上観測

0310-3-2 安田 一郎 東京大学大気海洋研究所

【KH-25-1】

白鳳丸 KH-25-1 冬季黒潮航海：概要報告

0310-3-3 松本 和彦 海洋研究開発機構

【MR21-01, MR18-04】

北西部北太平洋の貧栄養亜熱帯海域において降雨が一次生産力に及ぼす影響の
船舶観測による検証

0310-3-4 竹谷 文一 海洋研究開発機構

【MR21-01】

西部北太平洋亜熱帯海域での表面海水での基礎生産と大気窒素化合物沈着量の
関係性評価：MR21-01 航海での事例解析

0310-3-5 金谷 有剛 海洋研究開発機構

【MR21-01 他】

全球海洋・極域上空の下部対流圏オゾンデータセット 2024年版の公開：
「みらい」からの貢献

0310-3-6 関谷 高志 海洋研究開発機構

【MR14-06 Leg1】

西太平洋暖水プール上空における一酸化ヨウ素・オゾン変動を駆動するプロセスの
評価

0310-3-7 木名瀬 健 海洋研究開発機構

【MR22-06C】

2022年みらい北極航海で観測した陸域由来生バイオエアロゾルの氷晶核としての
寄与

0310-3-8 宮川 拓真 海洋研究開発機構

【MR25-04 他】

南北半球における海洋地球研究船「みらい」航海で観測されたエアロゾル粒径
分布の変動とその要因

0310-3-9 滝川 雅之 海洋研究開発機構

【MR24-06C 他】

FLEXPART-WRFによる「みらい」北極航海時に観測されたブラックカーボン
(BC)の起源推定

0310-3-10 藤原 周 海洋研究開発機構

【MR25-05C】

太平洋側北極海における学際的研究【MR25-05C 航海概要】

0310-3-11 勝俣 昌己 海洋研究開発機構

【MR25-03 他】

複数種のライダーによる洋上大気混合層の観測

0310-3-12 JIANG Youwen 東京大学大気海洋研究所

【KH-23-2 他】

北西部北太平洋における外来性溶存有機物の動態と供給源解明



0310-3-13 小林 優也 海洋研究開発機構

【MR25-04】

質量分析計を用いた西部北太平洋におけるエアロゾル粒子のオンライン化学分析

0310-4-1 難波 康広 海洋研究開発機構

【該当航海なし】

深海からのサンプルリターンを主任務とする新たな研究船の建造準備

0310-4-2 難波 康広 海洋研究開発機構

【該当航海なし】

深海からのサンプルリターンを主任務とする新たな研究船の建造準備

0310-4-3 麻生 達也 海洋研究開発機構

【YK25-12 他】

深海巡航探査機「うらしま 8000」を使ってみませんか？
- 観測機器の搭載と運用の紹介 -

0310-4-4 四方田 彩花 海洋研究開発機構

【YK25-17】

日本海溝における「うらしま 8000」の水中音響通信性能の分析

0310-4-5 福場 辰洋 海洋研究開発機構

【KM25-04C】

3D プリント技術を用いた eDNA サンプルング装置の開発

0310-4-6 相澤 惇 東京海洋大学

【KS-25-14 他】

海底熱水噴流の空間温度発展分布計測手法の開発初期検討



0310-5-1 竹谷 文一 海洋研究開発機構

【MR21-01】

西部北太平洋域での研究成果に関する論文特集号 (PEPS) の紹介

0310-5-2 毛利 亮子 国立極地研究所

【MR25-05C】

届け！北極のリアル - 「みらい」最後の北極航海におけるライブ配信の試み -

0310-5-3 八巻 鮎太 新江ノ島水族館

【KM25-06C 他】

「深海洞窟探査プロジェクト「D-ARK」：アウトリーチ活動を中心として

海と地球のシンポジウム 2025

科学のフロンティア × 研究船

DAY 2

2026
3.11 (WED)



要旨集は
こちら

学生優秀発表賞審査対象

凡例

1. 海洋底科学 (地球物理、地震・津波、火山、地質、海底資源)
2. 海洋生命科学 (生物多様性、海洋生態系、海底下生命圏、生命科学、海洋プラスチック)
3. 大気・海洋科学 (海洋物理、気象・気候、物質循環、古気候・古環境)
4. 海洋工学・技術開発 (観測技術、ロボティクス、情報技術、データサイエンス)
5. その他 (上記以外の海洋科学一般・教育・アウトリーチなど)

プログラム (ポスター発表) 会場：東京大学弥生キャンパス 弥生講堂 一条ホールロビー

0311-1-1 富士原 敏也 海洋研究開発機構
【YK25-12, YK25-17】
うらしま 8000 による宮城沖日本海溝の海底調査

0311-1-2 金子 純二 海洋研究開発機構
【YK25-12, YK25-17】
「うらしま 8000」による拓洋第 3 海山北側尾根の音響探査

0311-1-3 豊田 新 岡山理科大学古生物学・年代学研究センター
【KM24-09, KM23-08-09C】
東青ヶ島海底熱水域の熱水に含まれる ^{228}Ra / ^{226}Ra 同位体比：
重晶石の電子スピン共鳴年代測定法の改善に向けて

0311-1-4 吉田 健太 海洋研究開発機構
【KM25-02 Leg2 他】
西之島北東沖に見られる玄武岩マグマの海底噴火

0311-1-5 馬場 聖至 東京大学地震研究所
【KH-25-5】
海洋アセノスフェアの粘性率を制約するための海底電磁気・地震観測およびダイ
ナミクスモデリング協働研究：白鳳丸 KH-25-5 次航海報告

0311-1-6 永木 晴美 日本海洋事業株式会社
【JAMSTEC 航海全般】
JAMSTEC 船上重力計で取得された日本周辺海上重力データセットの紹介

0311-1-7 Kan-Hsi Hsiung 海洋研究開発機構
【MR25-07 他】
Paleoseismology along offshore eastern Hokkaido-Japan:
Preliminary Results from the Final Mirai Cruise (MR25-07)

0311-1-8 有元 純 産業技術総合研究所
【KH-25-6, KH-20-7】
渡島大島山体崩壊に伴う地質災害発生メカニズムの解明：
白鳳丸 KH-25-6 航海報告

0311-1-9 Chetan Rahul Puntambekar 東京大学大気海洋研究所
【KH-24-4 他】
Detailed Morphology of Rodrigues Segments, Central Indian Ridge

0311-1-10 二村 康平 名古屋大学大学院環境学研究科
【KH-24-4】
中央インド洋海嶺 Marie Celeste トランスフォーム断層の岩相と構造

0311-2-1 古島 靖夫 海洋研究開発機構
【KM25-07 他】
KM25-07 航海概要報告：
(課題番号：P25-02) 海洋汚染物質の実態把握と海洋生態系への影響評価

0311-2-2 吉田 尊雄 海洋研究開発機構
【KM20-09】
汲上げ海洋深層水を用いた環境 DNA メタバーコーディングによる深海魚類の
生物多様性モニタリングの有効性

0311-2-3 長野 由梨子 海洋研究開発機構・変動海洋エコシステム高等研究所
【YK21-08C 他】
深海沈木における真菌類の多様性と木材分解機能

0311-2-4 飯塚 伶 東京大学
【KM24-03】
ポリオレフィンモデル化合物を用いた海洋細菌の単離とゲノム解析

0311-2-5 王 雪丁 東京大学農学生命科学研究科
【KS-21-3 他】
表層における小型浮遊魚類 eDNA の検出特性と効率的観測設計

0311-2-6 林 沅 東京大学大気海洋研究所
【KS-18-5 他】
フロント効果の定量化：海洋フロントが日本周辺海域の魚類群集分布をどのよう
に規定するか

0311-3-1 山口 凌平 海洋研究開発機構
【KS-25-5】
海洋熱波が海洋 CO₂ 吸収に与える影響：KS-25-5 航海概要

0311-3-2 深井 悠里 海洋研究開発機構
【MR23-06C】
海底へ沈んだ珪藻類は北極海の秋季ブルームにどのような影響を与えるのか？：
チュクチ海陸棚域における海底堆積物巻き上げのプロセス研究

0311-3-3 額 慎也 海洋研究開発機構
【MR25-02 他】
近年の GO-SHIP 観測に基づく深層水温・塩分変化

0311-3-4 川合 義美 海洋研究開発機構
【KH-25-1】
白鳳丸 KH-25-1 航海で観測された冬季黒潮域における海上大気

0311-3-5 岡田 夏蓮 岡山理科大学大学院理工学研究科
【KR07-12】
海洋コア堆積物中の石英の ESR 信号の変動から推定される MIS11 の
AMOC 変動に対する東アジア偏西風の応答

0311-3-6 桂 将太 東北大学大学院理学研究科
【KS-25-4】
亜熱帯モード水が鉛直拡散を介して生物地球化学過程に及ぼす影響
-KS-25-4 航海速報-

0311-3-7 岩本 洋子 広島大学
【KS-24-12】
房総半島九十九里浜沖浅海底メタン湧出帯の大気・海洋影響探査

0311-3-8 平野 瑞恵 海洋研究開発機構
【MR25-02 他】
国際アルゴ計画を支える海洋地球研究船「みらい」の役割と投入実績

0311-3-9 内田 裕 海洋研究開発機構
【MR25-02 他】
「みらい」で実施してきた高精度水温測定の実状と課題

0311-4-1 田中 辰弥 株式会社マリン・ワーク・ジャパン
【該当航海なし】
CTD システムの水温センサーにおける JAMSTEC 校正の導入結果

0311-4-2 田村 千織 東京大学大気海洋研究所
【KH-24-4 他】
深海曳航式セシウム磁力計システムの開発と観測

0311-4-3 杉原 孝充 海洋研究開発機構
【該当航海なし】
DARWIN での航海関連データ公開とデータガバナンス

0311-4-4 三輪 哲也 海洋研究開発機構
【該当航海なし】
日仏ニューカレドニアプロジェクト KASEAOPE3 航海におけるムニダ海山頂部
の COEDO petite による海底観測

0311-4-5 馬場 尚一郎 海洋研究開発機構
【該当航海なし】
CTD システム用塩分計の自動校正システムの開発